

婦人科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 子宮頸部腺癌に対する同時化学放射線療法に関する調査研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 渡利 英道（婦人科・准教授）

[研究の目的]

子宮頸部腺癌に対する同時化学放射線療法に関する調査を行い、本邦における治療方法、治療成績と有害事象を評価し、今後の子宮頸部腺癌に対する同時化学放射線療法による臨床試験デザインに必要なデータを収集することを目的とする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

子宮頸部腺癌の患者さんで、平成 12 年 1 月 1 日から平成 26 年 6 月 30 日までの期間に同時化学放射線療法を初回治療として開始した方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、進行期、組織型、最大腫瘍径、リンパ節腫大の有無、治療開始日、治療終了日、化学療法の内容、放射線治療の方法（外照射の照射野、腔内照射の施行の有無・方法、線量、治療計画方法、内照射の有無・回数）、晩期有害事象、治療成績・予後（遺残・再発の有無、初再発部位、初再発確認日、生存の有無・状態、最終生存確認日）、生存割合の解析（全生存割合、無再発生存割合、照射野内無再発生存割合、照射野外無再発生存割合）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院婦人科 担当医師 渡利 英道

電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711